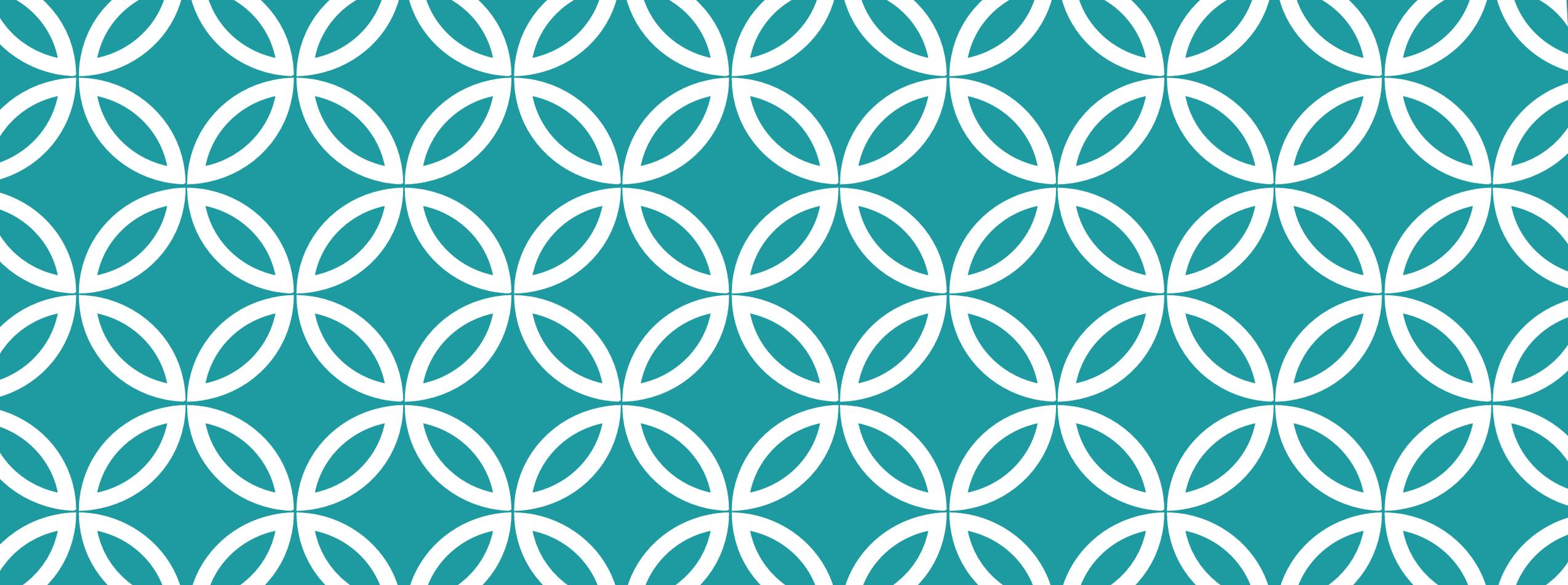


情報サービス利用の手引き

情報科目履修の手引き

一年生向け

計算機センター



情報サービス利用の手引き

情報サービスの利用

一部の情報サービスの利用には利用権が必要です

サービス	利用権の要否
学内PCの授業内利用	不要（利用権がない場合の利用は担当教員への事前相談が必要です）
学内PCの授業外利用	必要
学内ネットワーク（WiFiを含む）	必要
学習院メール	必要
G-Port	不要
LMS	不要

利用権取得の方法

入学年次1学期の間のみ有効な利用権が与えられます

入学年次2学期から卒業まで有効な利用権を取得するためには、7月末日までに認定試験に合格する必要があります

認定試験は、以下のURLから、365日24時間、合格するまで何度でも受験できます（メンテナンス期間を除く）

<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/cc/ninteisiken.html>

締め切り（前期は7月末日・後期は2月末日）までに認定試験に合格すると、次の学期から利用権が有効になります

情報サービスを受けられない期間を作らないためには、入学年次1学期7月末日までに認定試験に合格して下さい

学内WIFIへの接続方法

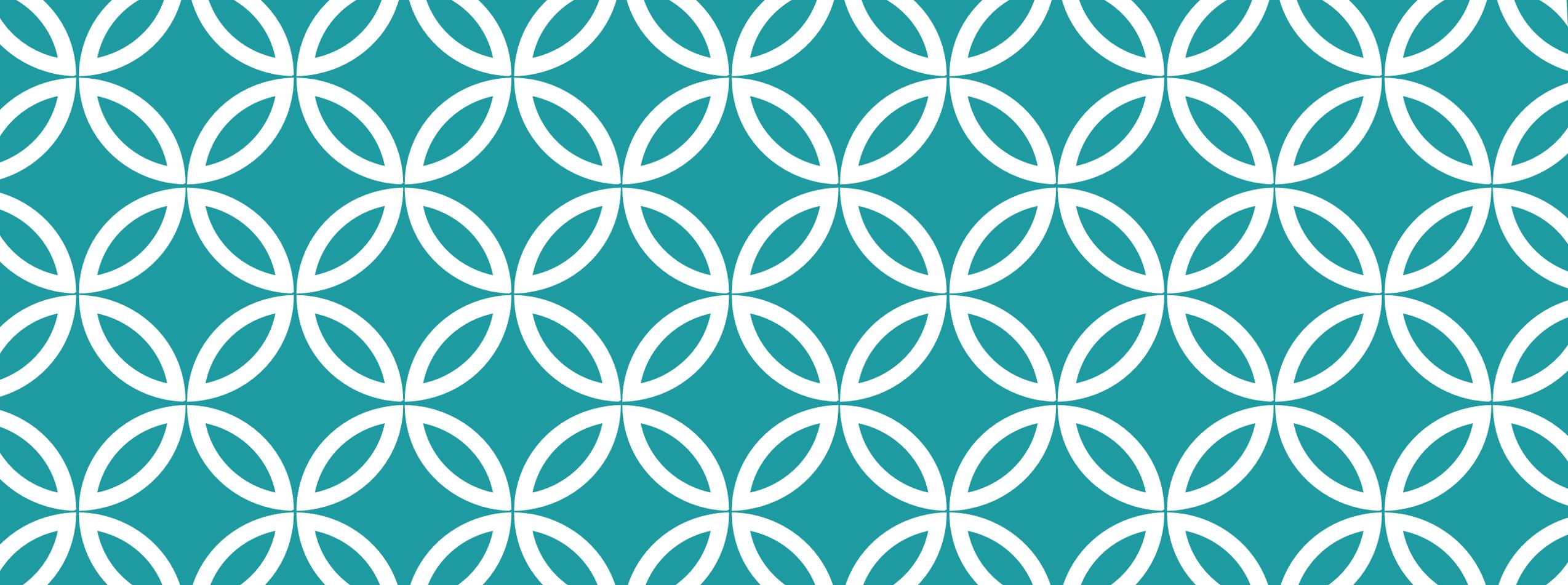
ネットワーク名	別紙を参照してください
ユーザ名	学内PC利用のためのユーザ名
パスワード	学内PC利用のためのパスワード

感染症流行時等の措置

- 感染症が流行している時には、感染状況に関する大学の判断に基づいて、密を避け、キーボード・操作パネルからの感染を回避するために、以下のような制限を設けることがあります
- 制限は随時変更されますので、計算機センターのホームページを確認して下さい

サービス・設備	制限内容例
実習室（計算機センター）	遠隔授業を受講する目的のみでの利用に限定
自習室（西2号館）	遠隔授業を受講する目的のみでの利用に限定
学内PC	授業での利用を除き不可
計算機センター内プリンター	利用不可

参考：2021年度実績



情報科目履修の手引き

1. 情報科目の概要
2. データサイエンス副専攻の紹介

情報科目の概要

2022年度より新しいカリキュラムがスタートしました

情報リテラシー科目・情報教養科目・データサイエンス入門科目から構成されます

目指すキャリアデザインにあわせて科目を選択します

情報リテラシー科目 インターネット上で提供されるサービスを有効に利用するための知識やスキル、サイバー犯罪から身を守るための倫理やセキュリティの常識など、情報社会とうまくつきあう能力を養成します。

情報教養科目 日々進化・多様化する情報技術や情報社会について正しい理解を持ち、現代に生きる教養人にふさわしい知識とスキルを身につけます。

データサイエンス入門科目 人工知能（AI）や統計の知識やスキルをビジネスで活用できる人材＝データサイエンティストを目指す入門科目です。

情報リテラシー科目（留年生含む）

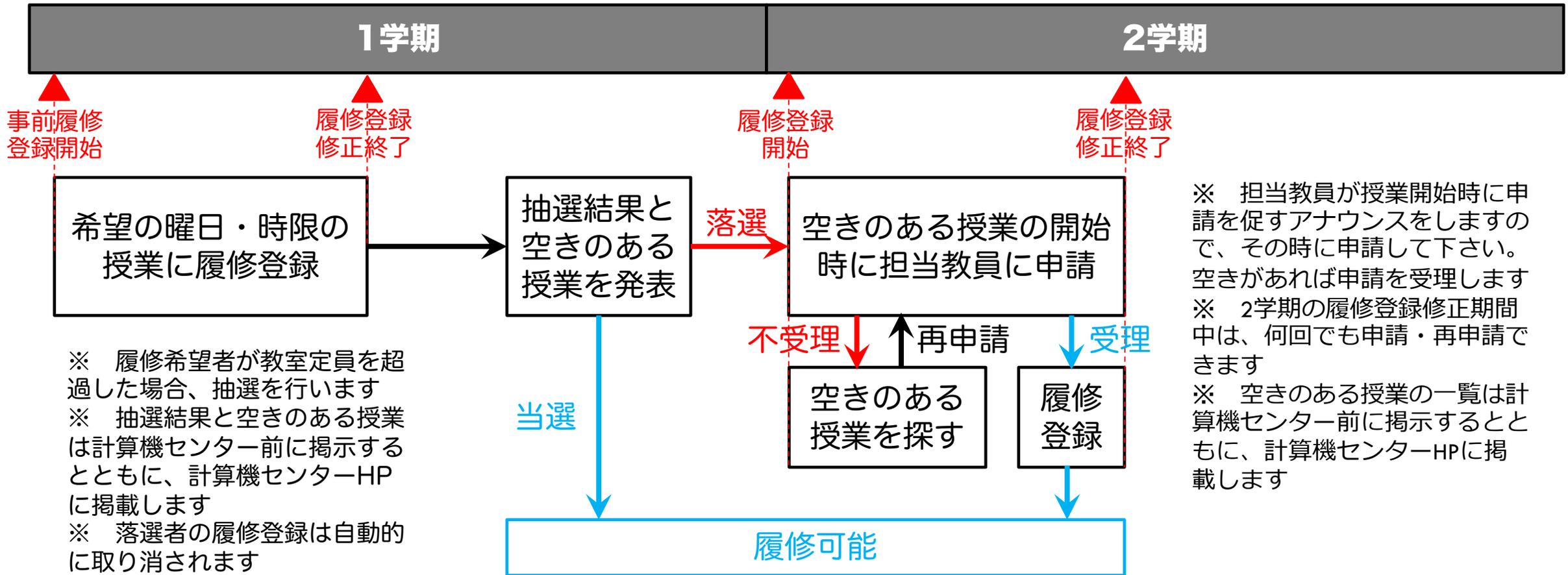
正しい理解を持って安心安全に情報環境を利用するための知識とスキルを習得する

情報リテラシー オフィスツールの利用スキル、情報倫理・セキュリティの常識など、情報環境を有効・安全に利用するための最低限の知識とスキルを習得する

情報技術基礎 情報社会で提供される多様なサービスを、仕組みを正しく理解しながら利用できるように、ネットワーク・情報検索・情報セキュリティ・著作権などの基礎的な知識とスキルを習得する

- 情報リテラシーはクラス指定があります
- 必ず指定されたクラスを履修して下さい。指定されていないクラスを履修した場合、単位が認められませんので十分に注意して下さい
- 情報技術基礎にはクラス指定はありませんので、履修希望者が教室定員を超えた場合は抽選があります

情報技術基礎の履修方法



※ 履修希望者が教室定員を超過した場合、抽選を行います
※ 抽選結果と空きのある授業は計算機センター前に掲示するとともに、計算機センターHPに掲載します
※ 落選者の履修登録は自動的に取り消されます

※ 担当教員が授業開始時に申請を促すアナウンスをしますので、その時に申請して下さい。
空きがあれば申請を受理します
※ 2学期の履修登録修正期間中は、何回でも申請・再申請できます
※ 空きのある授業の一覧は計算機センター前に掲示するとともに、計算機センターHPに掲載します

情報教養科目

日々進化・多様化する情報技術と情報社会について正しい理解を得る

情報技術と情報社会

情報技術・情報社会の基礎となるトピック、先端のトピックについて、教養レベルの知識を習得する。

科目名 ネットワークと通信・情報セキュリティと情報倫理・人工知能とビッグデータ・計算機科学とプログラミング初級/中級・計算機科学とプログラミング初級/中級・コンピューターと情報技術など

データサイエンスへの最初の一歩

データ分析の基礎をツールを用いた実習を通して学ぶ。

科目名 表計算ツールによるデータ分析・統計解析ツールによるデータ分析

情報技術の基礎の概要を理解し、データサイエンスへの興味を培う。

科目名 情報理論概論・コンピューター科学概論・人工知能概論など

データサイエンス入門科目

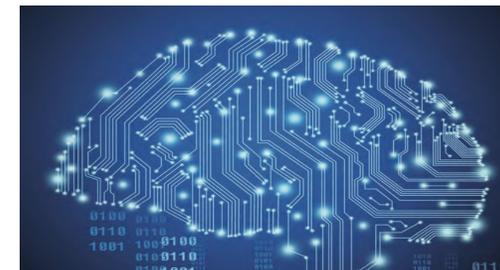
AI技術の進歩により注目を集めるデータサイエンスへの入門となる知識とスキルを習得する

データサイエンスのためのプログラミング

AIの分野の標準的なプログラミング言語であるPythonを学ぶ。

プログラミング初級 グラフ描画や簡単なシミュレーションを通してプログラミングの基礎を身につける

プログラミング中級 実践で役立つプログラミングの技法を学ぶ



プログラミングで実践的に学ぶデータサイエンス

プログラムによるシミュレーションを通して、データサイエンスの概念や手法の応用を学ぶ。

科目名 プログラミングで学ぶ機械学習・プログラミングで学ぶニューラルネット・プログラミングで学ぶ情報理論・プログラミングで学ぶアルゴリズム

原理で理解するデータサイエンス

データサイエンスの原理を基礎から学ぶ。「実践的に学ぶデータサイエンス」をあわせて受講すれば、実践と原理の両面から深い理解を得ることができる。

科目名 基礎の機械学習・基礎のニューラルネット・データサイエンスのための情報理論・基礎のアルゴリズム

AI技術の重要な応用領域

画像情報 デジタル画像処理の数理的な基礎を理解し、プログラミングによる初歩的な画像解析手法を習得する

コンピューターグラフィクス (CG) CGの開発環境について学び、プログラミングにより簡単なバーチャリアリティを体験する

※科目については科目名変更・閉講・開講の可能性があります

副専攻プログラム データサイエンス

データサイエンスプログラム 副専攻説明会 開催

START

4/5(水)15:00～15:30

4/6(木)15:30～16:00

南3-102
教室

- 学位記+副専攻修了証明書で、幅広い専門性をアピール

※2022年度以前の入学者には「データサイエンスプログラム修了書」が発行されます

- 学部・学科を問わず申請可能

<https://youtu.be/lvyecWYmitI> に紹介ビデオがあります

副専攻プログラム データサイエンス

START

- 学位記+副専攻修了証明書で、幅広い専門性をアピール

※2022年度以前の入学者には「データサイエンスプログラム修了書」が発行されます

- 学部・学科を問わず申請可能

データサイエンスプログラム副専攻説明会

4/5(15:00～15:30)・4/6(15:30～16:00) 南3-102にて

<https://youtu.be/lvyecWYmitI> に紹介ビデオがあります

詳しくは計算機センターのホームページで

一般的な情報については

<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/cc/>

データサイエンス副専攻プログラムについては

<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/cc/ds-minor/>